

予 算 要 求 資 料

令和 5 年度 3 月 補正 予算

支出科目 款：農林水産業費 項：畜産業費 目：家畜保健衛生費

事業名 防疫対策強化支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 家畜防疫対策課 防疫指導係 電話番号：058-272-1111(内4159)

E-mail：c11449@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 10,976 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	10,976	2,046	0	0	0	0	0	0	8,930
決定額	10,976	2,046	0	0	0	0	0	0	8,930

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・令和 6 年 1 月 5 日に山県市内の養鶏農場において、高病原性鳥インフルエンザが発生し、防疫措置を行ったが、いつ岐阜県内に再発してもおかしくない状況にあることから、予防対策の一層の強化を図る必要がある。
- ・今回の防疫作業において、殺処分時間が国が定める防疫措置の基準 (24 時間以内に殺処分完了) の 1.5 倍の時間を要したことから、殺処分の効率化を図る必要がある。

(2) 事業内容

- ①高病原性鳥インフルエンザの予防対策として、飼養衛生管理基準(緊急点検項目)の遵守を再徹底する。現行の農場による自主点検を実施した飼養衛生管理基準の点検項目について、管理獣医師(農場を担当する獣医師)や養鶏専門獣医師による再点検を実施し、指摘箇所には速やかに改善を行う。
- ②国が定める防疫措置の基準内に殺処分を終え、早期封じ込めを図るために、必要な機材を導入し、迅速かつ効果的な殺処分を行う体制を整える。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ① 県10/10
- ② 県1/2、国1/2(家畜伝染病予防費)、県10/10(その他)

(4) 類似事業の有無

・無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	2,640	専門家（養鶏専門獣医師）派遣報償費
旅費	204	専門家派遣旅費
需用費	1,282	農場立入時に使用する防護服、手袋等購入費、公用車ガソリン代
使用料	50	高速道路利用料
備品購入費	6,800	機材等購入費
合計	10,976	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略（R1～5）
 - 2 健やかで安らかな地域づくり
 - (2) 安らかに暮らせる地域
 - ④災害と危機事案に強い岐阜県づくり
- ・「ぎふ農業・農村基本計画」（R3～7）
 - (2) 安心して身近な「ぎふの食」づくり
 - ④家畜伝染病に対応できる畜産産地づくり

(2) 国・他県の状況

家畜伝染病予防法第12条の3により家畜の所有者が遵守すべき基準として飼養衛生管理基準が定められている。

国の通知により、飼養衛生管理基準のうち基本的な管理項目である7項目を毎月自主点検することとされている。

(3) 後年度の財政負担

令和5年度中に緊急的に実施するものであるため、後年度の財政負担はない。

(4) 事業主体及びその妥当性

家畜伝染病予防法第3条の2により都道府県は平時から家畜の所有者が適切に衛生管理その他の措置を講じているかを把握し、是正措置を講ずるほか、家畜伝染病が発生した場合には防疫措置を迅速に講ずることで、まん延を防止する役割を担い、そのために必要となる体制を構築すべき責務を負うと定められている。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・養鶏農場において、飼養衛生管理基準（緊急点検項目）の遵守を再徹底することにより、県内における高病原性鳥インフルエンザの予防対策を強化する。
- ・万が一、県内で高病原性鳥インフルエンザが発生した場合は、殺処分方法の効率化を図ることにより、国が定める防疫措置の基準時間以内に殺処分を終える。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率

○指標を設定することができない場合の理由

再発防止、発生時の対応改善等緊急的措置が目的であるため、目標の設定には適さない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	<p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p> <p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p>
令和4年度	<p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	全国の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されており、いつ岐阜県内で再発してもおかしくない状況にあることから、予防対策の強化を図る必要がある。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 専門家による点検だけでなく、農場の自主的かつ継続的な取り組みが必要。
--

(次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 各農場において、飼養衛生管理基準の遵守・徹底がされるよう、引き続き指導等を行っていく。
--